

平成26年度 第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会予選リーグ

男子:愛媛県総合運動公園体育館

A組

勝敗	1 高知1位	2 香川1位	3 愛媛2位	4 徳島2位	順位
得点	明德義塾	尽誠学園	松山工業	徳島科学技術	
1 高知1位 明德義塾	/	○ 81	○ 93	○ 81	1
2 香川1位 尽誠学園	× 73	/	○ 89	○ 91	
3 愛媛2位 松山工業	× 62	× 53	/	× 52	4
4 徳島2位 徳島科学技術	× 69	× 71	○ 66	/	

B組

勝敗	5 徳島1位	6 愛媛1位	7 香川2位	8 高知2位	順位
得点	城東	松山南	高松商業	高知工業	
5 徳島1位 城東	/	× 56	× 67	○ 83	3
6 愛媛1位 松山南	○ 70	/	○ 60	○ 91	
7 香川2位 高松商業	○ 78	× 50	/	○ 71	2
8 高知2位 高知工業	× 66	× 61	× 58	/	

女子:松前町松前公園体育館

C組

勝敗	1 高知1位	2 徳島1位	3 香川2位	4 愛媛2位	順位
得点	岡豊	富岡東	高松南	済美	
1 高知1位 岡豊	/	× 55	○ 64	× 42	3
2 徳島1位 富岡東	○ 65	/	○ 87	○ 104	
3 香川2位 高松南	× 42	× 71	/	× 69	4
4 愛媛2位 済美	○ 58	× 63	○ 95	/	

D組

勝敗	5 愛媛1位	6 香川1位	7 高知2位	8 徳島2位	順位
得点	聖力女子	英明	高知中央	城北	
5 愛媛1位 聖力女子	/	○ 76	○ 100	○ 83	1
6 香川1位 英明	× 50	/	○ 84	○ 67	
7 高知2位 高知中央	× 53	× 52	/	× 54	4
8 徳島2位 城北	× 57	× 66	○ 105	/	

平成26年度 第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会

男子:愛媛県総合運動公園体育館

2月7日(土)

Aコート				ランク	Bコート					
1 明德義塾 高校 [高知1位]	81	22 - 12 27 - 17 18 - 15 14 - 25	69	4 徳島科学技術 高校 [徳島2位]	予選 1 11:00	2 尽誠学園 高校 [香川1位]	89	38 - 12 18 - 12 12 - 12 21 - 17	53	3 松山工業 高校 [愛媛2位]
5 城東 高校 [徳島1位]	83	20 - 18 22 - 21 21 - 12 20 - 15	66	8 高知工業 高校 [高知2位]	予選 2 12:40	6 松山南 高校 [愛媛1位]	60	12 - 6 16 - 7 11 - 17 21 - 20	50	7 高松商業 高校 [香川2位]
3 松山工業 高校 [愛媛2位]	62	11 - 24 25 - 23 12 - 27 14 - 19	93	1 明德義塾 高校 [高知1位]	予選 3 14:20	4 徳島科学技術 高校 [徳島2位]	71	21 - 31 7 - 21 23 - 23 20 - 16	91	2 尽誠学園 高校 [香川1位]
7 高松商業 高校 [香川2位]	78	19 - 10 11 - 21 19 - 20 29 - 16	67	5 城東 高校 [徳島1位]	予選 4 16:00	8 高知工業 高校 [高知2位]	61	16 - 20 8 - 34 18 - 20 19 - 17	91	6 松山南 高校 [愛媛1位]

女子:松前町松前公園体育館

2月7日(土)

Cコート				ランク	Dコート					
1 岡豊 高校 [高知1位]	42	9 - 12 13 - 18 12 - 14 8 - 14	58	4 済美 高校 [愛媛2位]	予選 1 11:00	2 富岡東 高校 [徳島1位]	87	20 - 23 25 - 14 24 - 16 18 - 18	71	3 高松南 高校 [香川2位]
5 聖力女子 高校 [愛媛1位]	83	27 - 18 27 - 10 12 - 11 17 - 18	57	8 城北 高校 [徳島2位]	予選 2 12:40	6 英明 高校 [香川1位]	84	14 - 12 14 - 13 38 - 16 18 - 11	52	7 高知中央 高校 [高知2位]
3 高松南 高校 [香川2位]	42	7 - 16 7 - 18 14 - 15 14 - 15	64	1 岡豊 高校 [高知1位]	予選 3 14:20	4 済美 高校 [愛媛2位]	63	20 - 27 21 - 25 10 - 27 12 - 25	104	2 富岡東 高校 [徳島1位]
7 高知中央 高校 [高知2位]	53	14 - 29 5 - 23 20 - 16 14 - 32	100	5 聖力女子 高校 [愛媛1位]	予選 4 16:00	8 城北 高校 [徳島2位]	66	17 - 14 21 - 18 12 - 23 16 - 12	67	6 英明 高校 [香川1位]

男子:愛媛県総合運動公園体育館

2月8日(日)

Aコート				ランク	Bコート					
3 松山工業 高校 [愛媛2位]	52	20 - 16 8 - 16 13 - 17 11 - 17	66	4 徳島科学技術 高校 [徳島2位]	予選 5 9:00	7 高松商業 高校 [香川2位]	71	19 - 20 10 - 13 17 - 16 25 - 9	58	8 高知工業 高校 [高知2位]
1 明德義塾 高校 [高知1位]	81	17 - 19 17 - 21 16 - 6 31 - 27	73	2 尽誠学園 高校 [香川1位]	予選 6 10:40	5 城東 高校 [徳島1位]	56	16 - 18 18 - 21 11 - 19 11 - 12	70	6 松山南 高校 [愛媛1位]
A組3位 徳島科学技術 高校	109	32 - 15 20 - 27 29 - 9 28 - 16	67	B組3位 城東 高校	順位 決定 戦 1 12:20	A組4位 松山工業 高校	101	34 - 4 20 - 14 21 - 17 26 - 24	59	B組4位 高知工業 高校
A組1位 明德義塾 高校	96	22 - 17 17 - 9 32 - 9 25 - 22	57	B組1位 松山南 高校	順位 決定 戦 2 14:00	A組2位 尽誠学園 高校	72	16 - 8 25 - 15 21 - 22 10 - 17	62	B組2位 高松商業 高校

女子:松前町松前公園体育館

2月8日(日)

Cコート				ランク	Dコート					
3 高松南 高校 [香川2位]	69	15 - 28 23 - 25 15 - 20 16 - 22	95	4 済美 高校 [愛媛2位]	予選 5 9:00	7 高知中央 高校 [高知2位]	54	17 - 29 17 - 30 11 - 26 9 - 20	105	8 城北 高校 [徳島2位]
1 岡豊 高校 [高知1位]	55	19 - 21 12 - 15 9 - 12 15 - 17	65	2 富岡東 高校 [徳島1位]	予選 6 10:40	5 聖カトリナ女子 高校 [愛媛1位]	76	19 - 10 12 - 10 25 - 21 20 - 9	50	6 英明 高校 [香川1位]
C組3位 岡豊 高校	53	14 - 23 9 - 19 19 - 14 11 - 8	64	D組3位 城北 高校	順位 決定 戦 1 12:20	C組4位 高松南 高校	75	24 - 15 14 - 17 24 - 12 13 - 23	67	D組4位 高知中央 高校
C組1位 富岡東 高校	74	10 - 19 18 - 19 18 - 22 28 - 26	86	D組1位 聖カトリナ女子 高校	順位 決定 戦 2 14:00	C組2位 済美 高校	79	22 - 16 25 - 16 14 - 22 18 - 15	69	D組2位 英明 高校

【男子順位】1位:明德義塾(高知1位) 2位:松山南(愛媛1位) 3位:尽誠学園(香川1位) 4位:高松商業(香川2位)
5位:徳島科学技術(徳島2位) 6位:城東(徳島1位) 7位:松山工業(愛媛2位) 8位:高知工業(高知2位)

◆明德義塾高校(高知1位)、3年連続8回目の優勝

【女子順位】1位:聖カトリナ女子(愛媛1位) 2位:富岡東(徳島1位) 3位:済美(愛媛2位) 4位:英明(香川1位)
5位:城北(徳島2位) 6位:岡豊(高知1位) 7位:高松南(香川2位) 8位:高知中央(高知2位)

◆聖カトリナ女子高校(愛媛1位)、9年連続、17回目の優勝

大会名称: 平成26年度
第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会

開催場所: 愛媛県総合運動公園体育館 Aコート

試合区分: No. 1 男子 順位決定戦

期 日: 2015(H27)年2月8日(日)

主審: 堀内 純

開始時間: 14:00

副審: 竹島 則夫・柏原 琢磨

終了時間: 15:30

<h1 style="margin: 0;">明德義塾</h1> <p style="margin: 0;">(高知県)</p>	○ 96	22 — 17	● 57	<h1 style="margin: 0;">松山南</h1> <p style="margin: 0;">(愛媛県)</p>
		17 — 9		
		32 — 9		
		25 — 22		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	濱田 直希	15	4	1	1	2
5	*	永田 祐也	24	0	10	4	3
6		松井 風太	6	0	3	0	5
7	*	藤本 麗雅	7	1	2	0	2
8		大瀬 寛太	4	0	1	2	3
9		北田 るか	—	—	—	—	—
10		安藤 颯真	0	0	0	0	0
11		大塚 琳平	0	0	0	0	0
12	*	OUUMA ERICK JAGANYI	12	0	6	0	2
13		北越 大智	—	—	—	—	—
14		西 光雪	—	—	—	—	—
15	*	森下 魁	26	0	12	2	2
16		森 健	2	0	0	2	0
17		川内 優斗	—	—	—	—	—
18		網干 海有	0	0	0	0	1
HC		瀬田 幸穂 / TEAM					—
合計			96	5	35	11	20

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	對尾 卓馬	18	0	6	6	2
5	*	柳原 充	13	0	5	3	3
6	*	網本 拓夢	0	0	0	0	1
7		岡田 大輝	10	2	2	0	2
8	*	玉井 友哉	8	0	2	4	1
9		田中 健太	0	0	0	0	1
10		石田 雅人	—	—	—	—	—
11		武智 祐誠	—	—	—	—	—
12		武井 宏樹	—	—	—	—	—
13		一色 良介	—	—	—	—	—
14	*	佐竹 希一	6	0	3	0	1
15		窪田 大悟	2	0	1	0	1
16		里見 尚亮	—	—	—	—	—
17		本田 凌太郎	—	—	—	—	—
18		坂本 祥汰郎	—	—	—	—	—
HC		曾根 裕司 / TEAM					—
合計			57	2	19	13	12

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファウル

第1ピリオド: 両チームともマンツーマンでゲームが始まる。明德義塾は、ガードとインサイドの2対2からバスケットを展開し、#12、#15の高さを生かした攻撃で得点を重ね、主導権を握る。一方松山南は、#4の積極的なジャンプシュートが決まり必死に対抗し、22-17明德義塾リードで終了。

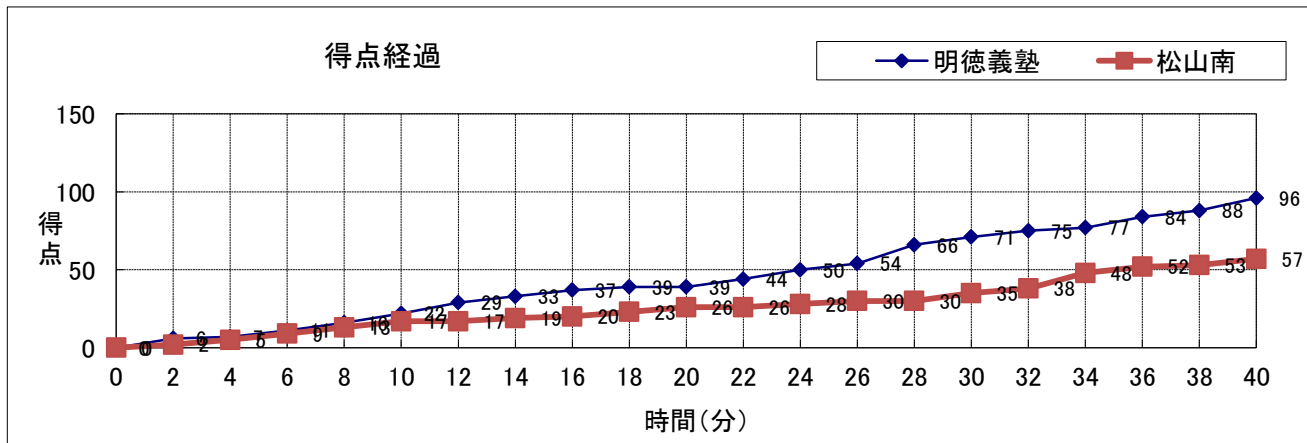
第2ピリオド: 松山南は明德義塾の高さを意識しすぎてリズムに乗れず、シュートミスやターンオーバーが増え得点が伸びない。明德義塾はゴール下を支配し、#5のドライブなどで着実に加点する。松山南はファウルでもらったフリースローを確実に決めていくが、39-26、明德義塾リードで前半終了。

第3ピリオド: 明德義塾の勢いは止まらず、激しいディフェンスから#15のインサイドプレー、#5の力強い1対1、#4の3Pで松山南を更に引き離しにかかる。松山南は、ミドルシュートを打つものの相手の高さから、思うように得点が伸びず、71-35明德義塾リードで終了。

第4ピリオド: 反撃したい松山南は、オールコートマンツーマンディフェンスに切り替え、明德義塾に激しくプレッシャーをかけミス誘う。#4、#14のミドルシュートや#8のバスケットカウントなどで最後まで諦めず戦い抜いたが、高さで圧倒した明德義塾が終始主導権を握り、96-57で明德義塾が3年連続8回目の優勝を飾った。

担当者: 岩井 仁志(愛媛県高体連)

四国バスケットボール協会・四国高等学校体育連盟



大会名称: 平成26年度
第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会

開催場所: 愛媛県総合運動公園体育館 Bコート

試合区分: No. 2 男子 順位決定戦

期 日: 2015(H27)年2月8日(日)

主審: 薦田 侑二郎

開始時間: 14:00

副審: 若山 輝紀

終了時間: 15:30

<h1>尽誠学園</h1> <p>(香川県)</p>	<p>○</p> <h1>72</h1>	<p>16 — 8 25 — 15 21 — 22 10 — 17 — — —</p>	<p>●</p> <h1>62</h1>	<h1>高松商業</h1> <p>(香川県)</p>
----------------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	出口 琢也	8	0	4	0	2
5	*	小谷 健太	19	2	6	1	1
6	*	松尾 季風	8	0	2	4	2
7		葛原 海都	—	—	—	—	—
8	*	リンダー ライツ雅樹	17	0	8	1	2
9		濱田 貴流馬	—	—	—	—	—
10		片桐 久裕	—	—	—	—	—
11	*	川口 廉人	13	2	3	1	1
12		古谷 太一	0	0	0	0	0
13		平井 倫太	—	—	—	—	—
14		大竹 一雅	—	—	—	—	—
15		松本 雅樹	5	1	1	0	0
16		中本 龍	2	0	1	0	0
17		大庭 棕	—	—	—	—	—
18		齋木 祥太郎	—	—	—	—	—
HC		色摩 拓也 / TEAM					—
		合計	72	5	25	7	8

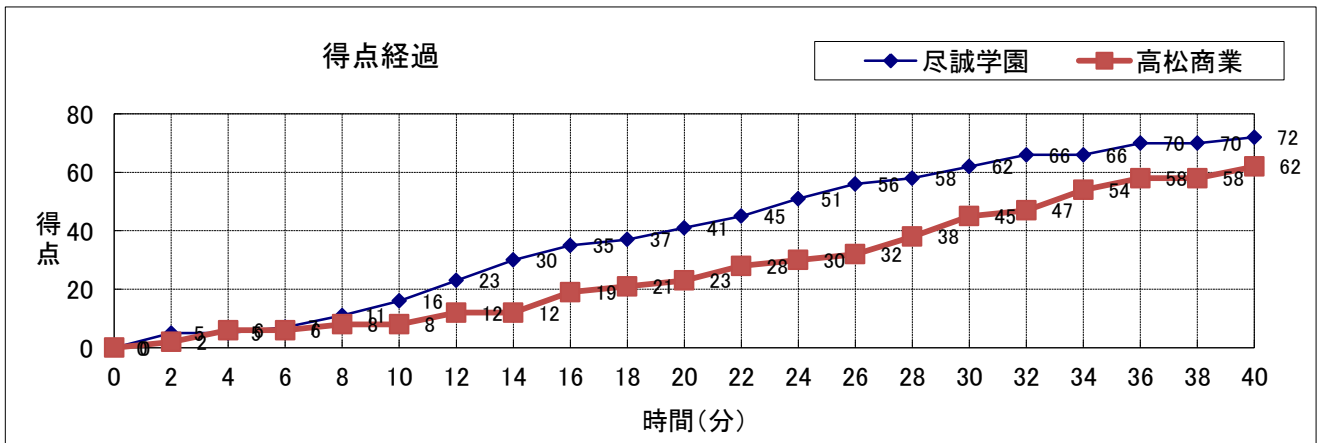
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山中 秀斗	9	1	1	4	4
5		岩田 湧菜	8	0	3	2	2
6	*	河津 淳也	6	0	3	0	0
7		林田 直人	0	0	0	0	0
8		寺村 虎太郎	—	—	—	—	—
9		高橋 直樹	—	—	—	—	—
10		赤松 大志	—	—	—	—	—
11	*	細川 輝	16	0	8	0	3
12		中川 晃輔	—	—	—	—	—
13	*	高橋 海人	11	1	4	0	1
14		安藤 亘祐	12	0	5	2	0
15		岩田 凌綺	—	—	—	—	—
16	*	中村 健士朗	0	0	0	0	5
17		十河 泰成	—	—	—	—	—
18		長町 健史	—	—	—	—	—
HC		金丸 充茂 / TEAM					—
		合計	62	2	24	8	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

男子3位決定戦は香川県1位尽誠学園対香川県2位高松商業との対戦となった。
 第1ピリオド: 両チームマンツーマンディフェンスでスタートする。先制したのは尽誠学園。#5の速攻で加点する。対する高松商業は#14、#11の1対1で応戦するがミスが目立ち得点が伸びない。16-8尽誠学園リードで終了する。
 第2ピリオド: 尽誠学園は厳しいディフェンスから、#8の1対1、#11の3Pで加点していく。追撃したい高松商業は#11の1対1で応戦するが、リングに嫌われ加点できない。開始4分で30-12、尽誠学園リードで高松商業がタイムアウトをとるが、流れを変えることはできず、41-23尽誠学園リードで前半を終了する。
 第3ピリオド: 尽誠学園は速いパス回しから、#5、#6の1対1で流れを掴み、リードを広げる。対する高松商業は#4の3P、#11の1対1で対抗するが、攻撃が単調になり追撃することができない展開となる。尽誠学園は要所で#11の3Pが決まり主導権を渡さず、62-45尽誠学園リードで終了する。
 第4ピリオド: 尽誠学園は落ち着いて展開し、#5、#8の1対1で加点していく。高松商業も最後の頑張りを見せ、#14の1対1や#11の速攻で猛追し10点差まで詰めるが、疲れもあり追いつけない。結局終始リードを守った尽誠学園が72-62で勝利し、香川県対決を制した。

担当者: 小西 康博(愛媛県高体連)

四国バスケットボール協会・四国高等学校体育連盟



大会名称: 平成26年度
第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会

開催場所: 松前町松前公園体育館 Cコート

試合区分: No. 3 女子 順位決定戦

期 日: 2015(H27)年2月8日(日)

主審: 高橋 尚裕

開始時間: 14:00

副審: 近井 英俊 堀江 友希

終了時間: 15:30

<h1>聖力女子</h1> <p>(愛媛県)</p>	<p>○</p> <h1>86</h1>	<p>19 — 10 19 — 18 22 — 18 26 — 28 — — —</p>	<p>●</p> <h1>74</h1>	<h1>富岡東</h1> <p>(徳島県)</p>
----------------------------	----------------------	--	----------------------	---------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	軸丸ひかる	14	2	4	0	1
5	*	細貝野乃花	28	0	13	2	3
6		山本 菜紀	4	0	2	0	0
7		足達 瑠咲	0	0	0	0	2
8		菅原かれな	—	—	—	—	—
9		松藤あかり	0	0	0	0	0
10		小田千紗都	—	—	—	—	—
11		玉木 見沙	—	—	—	—	—
12	*	江良 萌香	8	0	4	0	1
13	*	岩佐 彩花	15	1	4	4	0
14		松本 真綾	—	—	—	—	—
15	*	黒山 佳奈	17	0	6	5	3
16		安藤 母佳	—	—	—	—	—
17		渡部 真衣	—	—	—	—	—
18		山崎 美潤	—	—	—	—	—
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	86	3	33	11	10

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	谷 和音	22	4	5	0	2
5		小澤 由衣	—	—	—	—	—
6		松岡 菜優	6	0	3	0	0
7		西山 佳菜	—	—	—	—	—
8	*	池田 芽依	9	1	3	0	4
9	*	花田 紗耶	17	1	6	2	1
10	*	山本あかね	8	0	4	0	3
11		関口 真歩	—	—	—	—	—
12	*	大長 満帆	12	0	6	0	1
HC		木下 博順 / TEAM					—
		合計	74	6	27	2	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、聖カタリナ・富岡東ともにマンツーマンディフェンスでスタート。序盤は聖カタリナが堅守速攻でリズムを作り、徐々にリードを広げる。富岡東は選手交代を重ね、リズムを取り戻そうと粘るも速いパス回しからドライブ・ミドルシュートを着実に得点につなげた聖カタリナがリードを広げ、19-10と聖カタリナリードで第1ピリオドを終える。

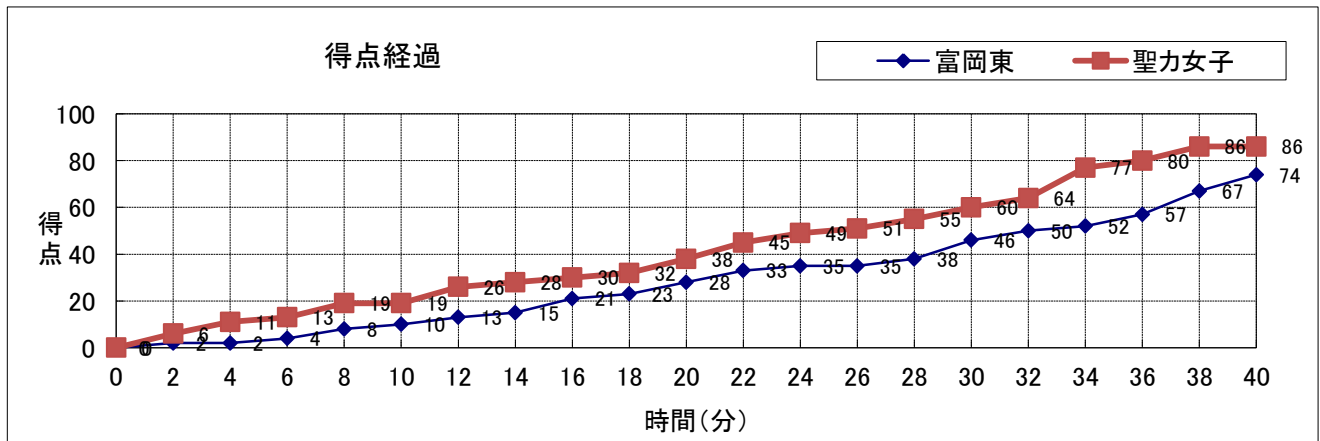
第2ピリオド開始直後、聖カタリナがインサイドから連続得点し、さらにリードを広げる。富岡東もドライブ・ミドルシュートで追い上げ、一進一退の攻防が続く。互いに粘り強いディフェンスを見せ、得点差が広がらず、38-28と聖カタリナリードで前半を終える。

第3ピリオド、聖カタリナの多彩な攻撃に対し、富岡東は3P、速攻で応戦し、互いに得点を重ね、流れを引き寄せようと膠着状態が続く。中盤から聖カタリナはオールコートマンツーマンを仕掛けて富岡東のミス誘い、徐々にリードを広げ始める。#5、#12のドライブを中心に得点を挙げる聖カタリナに対し、堅守からミス誘い、リング下のシュートで富岡東も応戦。終盤は一進一退となり、60-46と聖カタリナがリードを広げ、第4ピリオドを終える。

第4ピリオド、序盤聖カタリナは#5の連続得点によってリードを20点とし、試合の主導権を握る。富岡東は#4、#9の3Pから巻き返しを図る。オフェンスリバウンドから得点するなど、富岡東が最後に粘りを見せ点差を詰めたが、最後までリードを守りきり、86-74で聖カタリナが勝利した。

担当者: 前田 周二(高体連)

四国バスケットボール協会・四国高等学校体育連盟



大会名称: 平成26年度
第22回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会

開催場所: 松前町松前公園体育館 Dコート

試合区分: No. 4 女子 順位決定戦

期 日: 2015(H27)年2月8日(日)

主審: 菊池 哲也

開始時間: 14:00

副審: 後藤 裕太

終了時間: 15:30

<h1>济美</h1> (愛媛県)	○ 79	22 — 16	● 69	<h1>英明</h1> (香川県)
		25 — 16		
		14 — 22		
		18 — 15		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	井上 奈々	16	3	1	5	1
5		形山 美悠	-	-	-	-	-
6		青木 珠夢	-	-	-	-	-
7	*	西本 真世	16	0	4	8	4
8	*	國安 真子	15	1	6	0	5
9	*	石船 恵那	18	0	5	8	3
10		高畑明日香	-	-	-	-	-
11		森本 愛弥	0	0	0	0	0
12		永井 聖	-	-	-	-	-
13	*	服部 美穂	11	1	4	0	0
14		加藤 里菜	-	-	-	-	-
15		井上 華宝	3	0	1	1	0
16		明石 桃菜	-	-	-	-	-
17		菅原 愛花	-	-	-	-	-
18		筒井 愛莉	-	-	-	-	-
HC 中川香一郎 / TEAM							-
合計			79	5	21	22	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		有木 沙織	-	-	-	-	-
5		古本 紗若	-	-	-	-	-
6	*	山中 葵	13	0	4	5	4
7	*	橋本 百花	19	1	6	4	3
8	*	西本 沙季	14	1	4	3	4
9	*	細野 千尋	12	2	2	2	5
10		川口 なお	3	1	0	0	2
11	*	濱田 侑里	8	0	4	0	2
12		上原 愛生	0	0	0	0	0
13		種 奈々子	-	-	-	-	-
HC 井上 晃 / TEAM							-
合計			69	5	20	14	20

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、英明は#7のインサイドを中心にゲームを組み立てる。济美は厳しいディフェンスで対抗するが、リバウンドを英明に支配されて苦しい展開。英明は#8の3Pやミドルシュートで終始リードを保つが、济美もフリースローを丁寧に決めて喰らいつく。残り3分ころから济美のディフェンスが効き始め、速攻からの得点で逆転。22対16、济美リードで終了。
 第2ピリオド、济美が思い切った攻めからファウルをもらい、フリースローで得点を重ねる。#4の3Pも決まり、開始2分で11点差をつけ試合を有利に運ぶ。英明は#7にボールを集めるも济美の鋭い奇りで得点に結びつかない上、ファウルの多さが響いて思い切ったディフェンスができず苦しい展開。終了間際に济美の#4の3Pも決まり、47対32の济美リードで折り返す。
 第3ピリオドも济美がバスケットからの速攻で得点を重ねるが、英明も#9や#4の3Pなどで追いつき、一進一退の時間が続く。残り4分を残してチームファウルが5つ目となり、苦しい展開となった英明は、残り1分30秒から2-3のゾーンに切り替えて流れを掴み、逆に济美のファウルを誘ってフリースローで得点し、61対54と7点差になったところで終了。
 第4ピリオド、济美の#9が攻守にわたって強いプレイで流れを作る。疲れの見られる英明はゴール下でのせめぎ合いで济美にアドバンテージをとられて苦しむが、残り2分からディフェンスを厳しくし、#8が立て続けにフリースローを決めて必死の追い上げを見せる。結局第2ピリオドのリードを守りきった济美が79対69で勝利。メンバーが少ない中走りきった英明の健闘も称えたい。

担当者: 永野 真弘(高体連)

四国バスケットボール協会 ・ 四国高等学校体育連盟

